

氏名・職名	相馬 一義 准教授	
キーワード	ゲリラ豪雨, 都市化, 数値気象モデル, 気候変動, 減災	
ホームページ	http://www.tok2.com/home/ksouma/	
所属学会	土木学会, 水文・水資源学会, 日本気象学会, アメリカ地球物理学連合, アメリカ気象学会など	
研究者から一言	都市活動や農地灌漑を取り入れた気象・気候予測と, その減災への活用を研究しております。よろしくお願いいたします。	

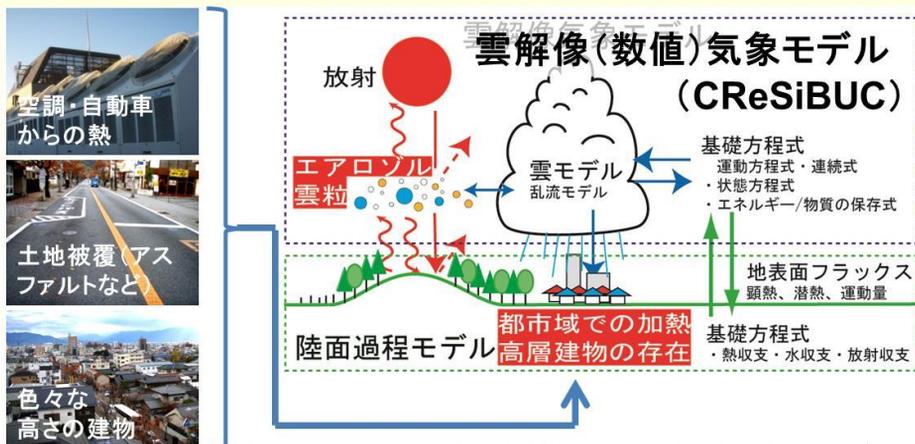
都市活動と農地灌漑を取り入れた 数値気象モデルの開発とその減災への活用

- ・都市活動や農地灌漑などを取り入れた数値気象モデル*の開発
- ・開発した気象モデルの局地的大雨(ゲリラ豪雨)予測への活用
- ・開発した気象モデルのアジアの気象・気候変動予測への活用
- ・高度な気象予測情報の山梨県における土砂災害・洪水危険度予測への活用



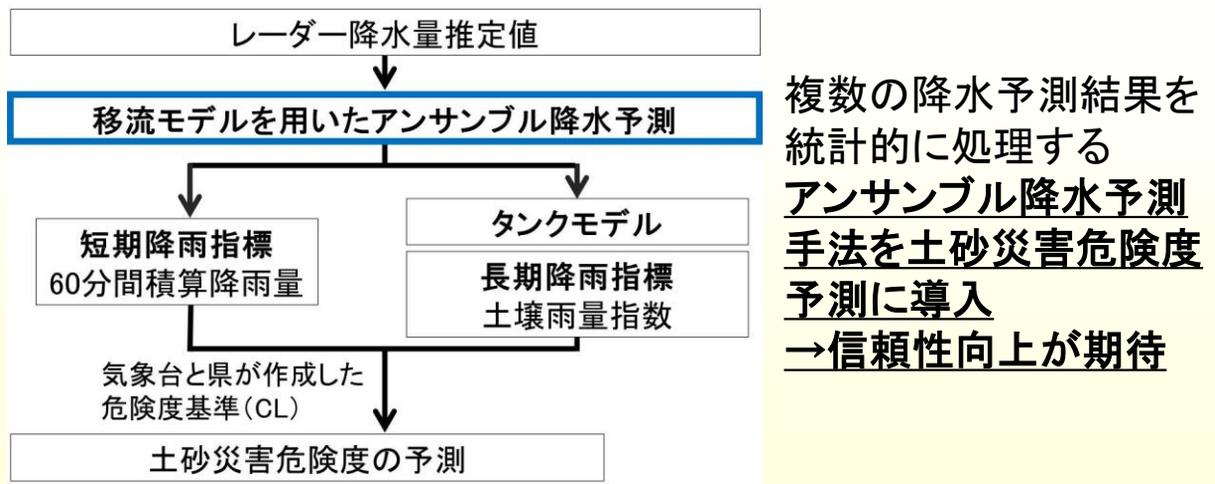
*数値気象モデル: 運動方程式など物理法則に基づいて3次元の風速・気温・湿度・気圧・雲・降水を予測するプログラム

—都市活動を考慮した気象・気候予測—



日本全国の都市活動情報を整備し、数値気象モデルに導入
→都市活動を考慮したゲリラ豪雨予測の実現

—最先端降水予測を用いた土砂災害危険度予測—



応用できる分野のイメージ

- ・建設コンサルティング
 - 土砂災害・洪水被害軽減へ向けた強靱なまちづくり
- ・気象予測
 - アジアのメガシティでの気象予測の検討
- ・環境コンサルティング
 - 持続可能な都市・農地開発の検討

技術シーズについてのお問合せ、ご相談先

E-mail: renkei-as@yamanashi.ac.jp

Tel: 055-220-8758 Fax: 055-220-8757

